

EVENT

イベントのお知らせ

兵庫 西宮

3/18 目 ネスカフェドルチェゲストCafé&Library オープン

ららぽーと甲子園（兵庫県西宮市）にネスカフェドルチェゲストを楽しみながら本を読めるまちライブラリーがオープン。開館時間：月～日 10:00～18:00

北海道 千歳

3/26 火 シリーズ「千歳を知ろう!」第27回巣箱の図書館ってなあ～に?

まちライブラリー@千歳タウンプラザ 15:30～16:30 参加無料・申込不要
サポーター石橋光子さん主催の連続イベント。巣箱型ライブラリーについて磯井が話をします。

東京 下北沢

4/18 木 第2回 まちライブラリー研究会 事例「つなぐTOWN」

Bookshoptraveller（東京都世田谷区北沢）19:30-21:00 参加費：1500円（ドリンク代込み）
「本でつながる場づくり」をテーマに、磯井が東京周辺のまちライブラリーの方々をお招きしてお話を伺います。第2回は、サービス付き高齢者向け住宅内のカフェに、まちライブラリーを導入したNTT都市開発シニア事業担当の大学さんとまちライブラリー導入の経緯やその成果、課題について語り合います。次回5/9（火）のゲストは文京区まちライブラリーの仕掛け人尾川さんです。

東京 成城

まちライブラリーブックフェスタ2019in関西【4/21（日）～5/19（日）】よりピックアップ

4/19 金 まちライブラリー@ウエリスオリーブ成城学園前 開館

4月オープンのサービス付き高齢者向け住宅「ウエリスオリーブ」（NTT都市開発株式会社）シリーズに8つ目のまちライブラリーが誕生。マンションギャラリー仙川調布の森にあった本がこちらに移動し、また新たに蔵書も増強していきます。

大阪 なんば

4/21 火 まちライブラリーブックフェスタ オープニングシンポジウム

I-site なんば（大阪市）13:00～16:00
まちライブラリーブックフェスタの意義を考え、実際に関わっている人に会うことのできるシンポジウムを開催します。

大阪 もりのみや

4/28 土 「もりのみやキューズモールで出会う100人」の前夜祭トークイベント

もりのみやキューズモールにてFMCOLOのDJの加味幸伸さん司会で「もりのみやキューズモールで出会う100人」の前夜祭トークイベントをやります。4/29から5/6まで連日「植本祭」が実施され、一箱古本市も併せて多彩なイベントが実施されます。

大阪 天満橋

5/17 金 中央区のまちライブラリー～誕生から今日まで～

場所 未定 17:00～19:00
ISまちライブラリーを起点に中央区から全国に広がったまちライブラリーの変遷を、関係者の皆さんと共に振り返ります。

大阪 東大阪

5/18 土 第1回まちライブラリー@東大阪市文化創造館サポーター会議

あいも文化交流会館 14:00～17:00
2019年9月に開館する東大阪市文化創造館のまちライブラリーと一緒に育てましょう。

大阪 なんば

5/19 日 マイクロ・ライブラリーサミット

マイクロ・ライブラリーサミット実施（大阪府立大学I-siteなんば）シンポジウムや各地のマイクロ・ライブラリーの発表があります。
・同日、「いばりつデー」のイベントが、立命館大学大阪茨木キャンパスで実施されます。

その他のお知らせ

- ・まちライブラリー@奥多摩ブックフィールド
毎月第1土曜 12時頃～15時頃までゆるやかにオープンしています。
- ・まちライブ4号発行 まちぐるみまちライブラリー特集
まちライブラリーの情報誌「まちライブ」4号では、岩手県栗石町・埼玉県鶴ヶ島市・兵庫県加西市・岡山県津山市、それぞれのまちのまちライブラリーをまとめて紹介。
インタビューは、まちライブラリー@シマネコ図書室（三重県松阪市）ほか。

磯井純充講演会予定

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 3/10（日）13:30～17:00 | 秋田県五條目町民センター |
| 3/17（日）10:15～12:00 | 大阪府岸和田市 |
| 3/19（火）10:00～12:00 | 大阪府貝塚市 ホンノワねっとわーく |
| 5/16（木）19:00～21:00 | 兵庫県姫路市 まちライブラリー@コワーキングスペースmoco |

大阪市中央区の まちライブラリーを訪ねて

2 月14日～16日の3日間をかけて大阪市中央区のまちライブラリー 14ヵ所を訪ねました。大阪市中央区は、オフィス街や官庁街があり、近年はマンションも多く立ち並ぶようになったまちです。そして最初のまちライブラリー、「ISまちライブラリー」が誕生した場所でもあります。

2008年、私の生まれ育った場所でもあるアイエスピルの3階にISライブラリーをつくり、当初はテナントさんや周辺でご縁のある方が会議室や休憩室として使っていました。そして2011年10月、仲間と共に手作りした木箱に本を並べ、スペースも広げて本で人とつながる場所、「ISまちライブラリー」ができたのです。

ところが、本棚を作っただけでは人は来ません。そこで2012年3月から美味しいものを食べながら本を持ち寄るイベント「本とバルの日」を定期的に開催（2016年に終了）、少しずつ人と本が集まるようになり、その中からビルのテナントさんや近隣のお店など、まちライブラリーの活動に賛同してくださる方も出てきて、中央区に小さなまちライブラリーがポツリポツリと増えていきました。

2015年には、小さな巣箱型図書館「Little Free Library」活動をしているトッド・ボルさんと知り合い、アイエスピルの外に巣箱型の本棚

を設置しました。すると、これをきっかけに小学生が3階の「ISまちライブラリー」まで足を運んでくれるようになりました。2017年からは月曜日～土曜日開館とし、土曜日はボランティアによる運営をしています。

現在、中央区には、「ISまちライブラリー」をはじめとして個人がやっている小さなライブラリーや「まちライブラリー@もりのみやキューズモール」といった規模の大きなものまでさまざまなライブラリーがあります。「まちライブラリー@もりのみやキューズモール」は、商業施設内にできたまちライブラリーで、カフェや子供の広場、FM COCOLOサテライトブースが併設されています。利用者の大半が近隣の人で、3年間の利用者45万人のうちイベント参加者は1万人弱、カフェ利用者が12万人程度、32万人が本の閲覧、貸出を利用していることがわかりました。また、利用者の47%が1ヶ月に2回～3回足を運んでいることもわかり、イベントよりも日常性がいかに大切かということを知ることができたと思います。

「ISまちライブラリー」も初めはイベントをして人が集まる場でしたが、「まちライブラリー@もりのみやキューズモール」の現状をみて、地域の図書館としてのあり方を大事にしよう、本を中心に人が集まる場所にしようという思いに

改めて立ち返りました。

さまざまな規模のライブラリーがあり、またこの活動の黎明期を知る方も多い中央区のライブラリーを訪ねることで、まちライブラリーの誕生から現在、そして将来を考えるうえで大切なことを教えてくれるのではないかと思います。取材を行いました。中には、久しぶりにお会いする人や、初めてじっくりと話を聞くことが出来た人も

あり、興味深い結果が得られました。

取材の様子は「まちライブ5号」（5月発行予定）でご紹介します。これからも現場を歩き、各地のまちライブラリーの生き生きとした営みをご紹介していきたいと思います。

2019年3月

まちライブラリー提唱者 磯井純充



NTT都市開発のサービス付き高齢者向け住宅+分譲マンションウエリスオーブ町田中町のまちライブラリー



C Flat まちライブラリー取材風景(大阪市中央区)



まちライブラリー@シュール・ムジュール アサキ(大阪市中央区)